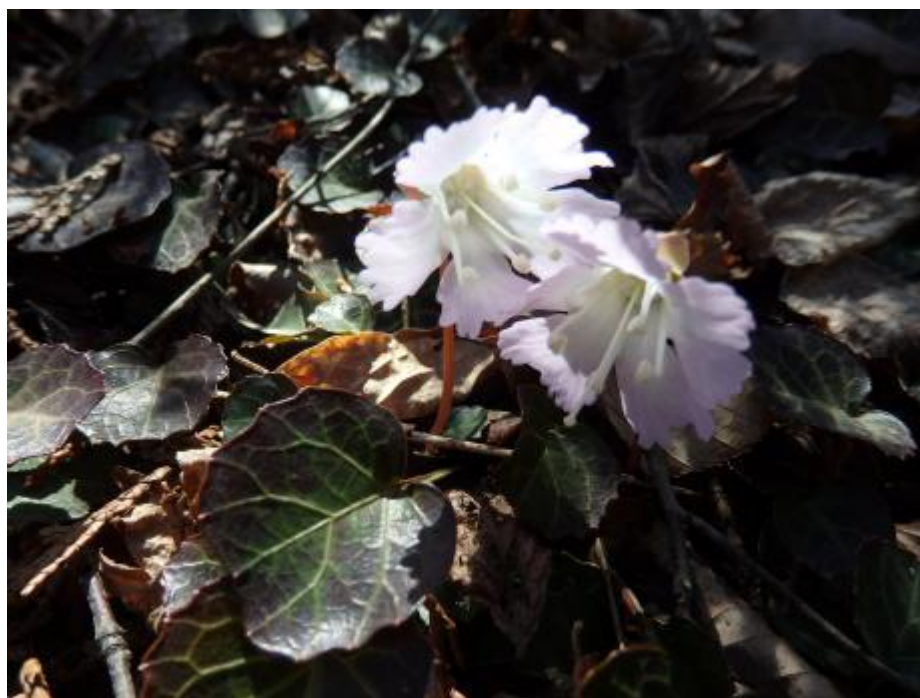


# 山 旅

会報 No. 303

好山好山旅会

R. 1. 5



高岩山のイワウチワ

## 令和元年6月例会山行計画

第一例会	6月1日(土)	
中央線	高尾山(花巡り)	担当者 原田
第二例会	6月8日(土)	
奥秩父	瑞牆山	担当者 宮崎
第三例会	6月16日(日)	
中央線	霧ヶ峰	担当者 鈴木

## 《 丹沢 荻野高取山～華巖山～経ヶ岳 》

4月第一例会

4月7日(日) 晴れ

参加者 鈴木(L)、池田、小淵、宮崎 計4名

— 鈴木記 —

今年こそはきれいなヤマザクラを見たいという想いで、昨年中止となった山行に再度挑戦した。この三山の総称を西山といい、「西山を守る会」が相州アルプス西山三山として登山道の整備などの活動を行っている。

バス停より住宅地を進みゴルフ場に出る。華巖山方面のヤマザクラのパッチワークに見とれてしまう。まさにまわりは春たけなわ、ミツバツツジ、スマイレ、ヤマブキ、クサイチゴ、セリバヒエンソウ、などもう花は続々咲き始めていた。

ゴルフ場を離れ山道に入る。左右にヤマザクラを楽しみながら1時間ほどで高取山に到着した。高取山の南斜面は採石場が広がり立入禁止のロープが張られていた。華巖山へ道は気持ちの良い尾根道で、春の緑とサクラの花を眺めながら歩いた。

華巖山で昼食をとり経ヶ岳に向かう。100メートル下って100メートル登る道のりである。結構急な下りと登りを、時々眼下に見えるヤマザクラの景色に慰められながらがんばる。

経ヶ岳で初めて他の登山客に出会った。山頂のヤマザクラはまだ蕾が多く、もう少しサクラの山を楽しめそうだ。ここからは関東ふれあいの道に合流し、半僧坊前バス停まで途中のヤマザクラや春の花を楽しみながら下った。

☆コースタイム

上荻野バス停 9:10～用野橋 9:30～大沢登山口 9:50～10:45 高取山 11:05～

11:30 華巖山 12:00～12:40 経ヶ岳 13:10～半僧坊前バス停 14:40

☆費用	電車代	小田急新宿駅一本厚木駅	往復	500×2=1,000円
	バス代	本厚木一上荻野		430円
		半僧坊前一本厚木		470円
	計			1,900円

## 《 奥多摩 サルギ尾根～高岩山 》

4月第二例会

4月13日(土) 晴れ

参加者 清水(L)、吉田、木村、板橋 計4名

— 清水記 —

武蔵五日市駅から養沢行きのバスに乗り、大岳鍾乳洞入り口下車。登山道入り口の養沢神社前には多数の車が止まり、賑わいでいる。聞いたところ、明日の日曜日にお祭りがあり、その

準備に地元の方々集まっているとのことでした。

サルギ尾根の標識に導かれて、神社裏手の急坂を登ってゆく。10分ぐらい登ると、少し傾斜が緩み歩きやすい尾根道となる。

露岩をいくつか越え、標高800メートル辺りの高みに登ると北側斜面に小さいイワウチワを発見。さらに岩の下を覗き込むと群落しているところも何か所かあり、まだ咲き初めという感じだったが、可愛らしい姿を見ることができた。

さらに登って高岩山の標識のある地点を過ぎ、鉄骨造りの展望台からは、所沢の西武ドームが、太陽の光で、キラキラと光っているのが見えた。

右手に日の出山、御岳山の神社の屋根が見え、左手に大岳山が見えて来る。遠く、丹沢山塊が見えるが、雪がうっすら積もっている。

上高岩山に登ったが、ところどころに雪が残っていて、3年前に見たようなイワウチワは、全く見られなかった。よく見ると落ち葉の下から小さなイワウチワの葉っぱがあり、このイワウチワは、まだこれからということなのだとわかった。

上高岩山から芥場峠を経て、御岳山のケーブルから下山した。滝本駅付近は、花いっぱいの春まっさかりだが、1000メートルの山域の春の訪れは、緩やかで、まだ始まったばかりという感じだった。

#### ☆コースタイム

養沢神社 10:14～11:50 800メートル付近コブ 12:20～高岩山 12:49～  
上高岩山 13:50～芥場峠 14:20～長尾茶屋 15:15～ケーブルカー駅 15:50

☆費用 電車代 新宿～武蔵五日市 800円 御岳～新宿 920円

バス代 武蔵五日駅～養沢神社 480円 滝本駅～御岳山駅 280円

ケーブルカー代 590円

## 《 奥多摩 高水三山 》

4月第三例会

4月21日(日) 晴れ

参加者 宮崎(L)、原田、木村 計3名

— 宮崎記 —

その日の軍畑駅前にはGWのさなかかと思うほど人で溢れかえっていた。

小学校の遠足で登る山だと聞いていたがこんなにポピュラーとは思わなかった。

人ごみの中でなんとか合流、先ずは高水山を目指す。30分位歩いて高源寺前で衣服調整と水分補給。ここから原田さんの先導で山道に入る。我々では通り過ぎてしまいそうな路端の花に立ち止まりながら進む。スマレに始まり、エイザンスミレ、マルバスミレ、タチスボスミレ、フモトスミレ(これが一番小さくて可憐)、アカネスマレ etc。(すいません、全部を思い出せません。)

常福院では見事なミツバツツジが迎えてくれる。花の百名山といわれるツルリンドウは6月だがこの日もヤマザクラ、カタクリ等の花々が迎えてくれた。

岩茸石山の山頂では百人は居ようかという中で昼食。快適な尾根歩きで惣岳山に。ここから三本の鉄塔を通過し2時20分には御嶽駅に到着。やはり日曜日は避けたいですね

#### ☆コースタイム

軍畑駅 9:15～9:45 高源寺 9:48～11:00 常福院 11:13～11:20 高水山 11:22～11:51 岩茸石山 12:21～13:00 惣岳山 13:07～14:20 御嶽駅

#### ☆費用

新宿駅～軍畑駅 918 円 御嶽駅～新宿駅 918 円

## 《 総会 議事録要旨 》

日 時：平成31年4月6日（土）9：30～11：00

場 所：IKE-Biz としま産業振興プラザ 6階 第2会議室

出席者：吉田、川端、白井、原田、鈴木、池田、吉塚、木村、小淵、板橋、宮崎  
（出席者11名）

#### 議 題

・配布資料に基づき役員交代の報告を行い、白井前会長の退任挨拶、板橋新副会長の就任挨拶、昨年秋から庶務係に就任した吉塚さんから挨拶があった。

会長 木村(新任)

副会長 清水 板橋(新任)

相談役 高柳 大田 高橋 白井(新任)

会計 吉田

会計監査 瀬川(新任)

会報編集 木村

庶務 吉塚

WEB 木村

退任役員 白井(会長) 土方(副会長) 斉藤(会計監査) 船生(庶務)

新入会員 なし

退会会員 村上 船生 相川

・木村会長から平成30年度の例会実施について報告があった。

実施回数は16回で延べ参加人数は114人であり、例会1回あたり平均7.1人参加。

計画が中止になった山行が17回で、このうち参加者僅少によるものが9回。

リーダーがせっかく企画しても参加者僅少の理由で中止になるとモチベーションが低下するので、なるべく参加するようお願いしたい。

・会計担当吉田さんより平成30年度の収入・支出につき報告が有り、会計監査の瀬川さんの報告書により問題が無い事を書面で確認したが、中止された3月30日の例会前に監査したため、実際にはリーダー費用の差異が生じていることについて説明があり、全員異議なく承認された。

・2019年12月までの山行計画案を協議、一部修正を反映させ決定した。

12月8日（日）納会について高尾山薬王院（精進料理）を20名で予約しているので、できるだけ多くの会員の参加をお願いしたい。

・スポーツ安全保険について救援者費用、捜索費用などは補償対象では無いが、一定の条件下で事故によりけがをした場合や、落石を起こし他人にけがを負わせた場合の責任をカバーすることからメリットは多い。

現在会員は強制的に毎年スポーツ傷害保険料を徴収されているが、団体として加入登録する必要が有るが、必ずしも会員全員加入しなくても良い制度である。

年に1回も参加していない会員がいることも勘案して、任意加入にすべきである。

次年度以降のスポーツ安全保険のあり方について次回の役員会で結論を出したい。

・白井前会長より大阪の好山好会との間の会報交換の取りやめについて報告があった。

★6月第四例会の南沢あじさい山は、リーダーの都合により中止となりました。

山旅 No.303	令和元年5月1日発行	発行者 木村 成雄
発行所 千葉市中央区宮崎町233-1	木村方	好山好山旅会
WebSite <a href="http://kozanko.com/">http://kozanko.com/</a>		